

1. 今日4月23日は「子ども読書の日」で、今日から3週間、「こどもの読書週間」です！

～ 期間は4月23日～5月12日。「読書」を楽しみましょう ～

2021年・第63回こどもの読書週間の標語は「いっしょに よもう、いっぱい よもう」です。

1959年(昭和34年)にはじまった、「こどもの読書週間」。第1回は、日本書籍出版協会児童書部会が中心となって開催した「こども読書週間」(4月27日～5月10日)です。この年は、ポスターではなくしおりを作成し、東京都内の書店やデパートで配布したと記録されています。1959年11月に読進協が発足したので、翌1960年の第2回より、読書推進運動協議会が主催団体となり、名称を「こどもの読書週間」、期間を5月1日～14日(こどもの日を含む2週間)と決めました。

「こどもの読書週間」は2000年の「子ども読書年」を機に、現在の4月23日～5月12日の約3週間に期間を延長しました。4月から5月にかけては、「国際子どもの本の日(4月2日)」「サン・ジョルディの日(4月23日)」などの記念日・関連イベントも多く、また、2001年12月に公布・施行の「子ども読書活動推進法」により4月23日が「子ども読書の日」となった影響もあって、「こどもの読書週間」は年々大きな盛りあがりを見せています。

「読書」は、私たちに知識を与えるばかりでなく、感情を豊かにし思いやりの心を育て、考える力を伸ばします。一生の財産となる「読書」の習慣を身につけてください。



2. 来週26日(月)から「家庭訪問」が始まります！

4月も下旬に入り、木々の緑が日ごとに鮮やかになっていく印象を受けます。青葉若葉の季節を迎えました。

子どもたちも、新しいクラスや友だちそして担任の先生にもようやく慣れ、生き生きと学校生活を送ってくれています。

さて、お手紙で連絡させていただきましたが、4日間にわたって「家庭訪問」を実施します。今年は、4/26・27・28・30の実施になります。お忙しい中、ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、主なお話は次のような内容になります。



- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. ご家庭でのお子様ようす | 2. 健康状態について |
| 3. 学校でのようす | 4. 学習に関すること |
| 5. 最近、気になっていること | 6. 質問その他 |

この「家庭訪問」が子どもたちにとって、また学校とご家庭との連携に有意義なものになりますようお願い申し上げます。